

# 2022・秋のつどいにおける感染防止対策とお願い

## 1 会場内の基本的な対策

- (1) 参加団体・来場者が密集しないよう、活動ブースの間隔を1~2m以上あけます。
- (2) 対面場面は透明ビニールカーテン等で遮断します。
- (3) 長期滞在を避けるため、イートインスペース・休憩スペースは設置しません。
- (4) 密集を避けるため、スタッフによる誘導や案内、状況によって入場制限を行います。
- (5) 窓開けによる通気、出入口扉を適宜開放します。
- (6) 体験コーナーにおいて、時間を要すワークショップは、通して60分の時間制限を行います。また、行列ができる場合は時間予約制とします。
- (7) 会場内では、飲食を禁止としますが、水分補給は可とします。
- (8) 出入口にアルコール消毒液と検温器を設置し、受付では来場者全員について非接触型体温計による体温の測定を行います。
- (9) テーブルやイスなど不特定多数が触れる部分の消毒を適宜行います。
- (10) 咳エチケット等の呼びかけを会場内に張り紙を貼り呼びかけます。
- (11) 参加者の中に感染者が出た場合は、西濃保健所の指示のもと、調査に協力します。

## 2 参加団体様へのお願い

- (1) マスクの着用をお願いします。(フェイスシールドやマウスシールドの単独使用は不可)
- (2) 接客や会話時に、お客様との距離を適切に取っていただくようお願いします。
- (3) アルコール消毒液の持参をお願いします。
- (4) 行列ができる場合、スタッフが迅速に対応できない可能性もあるため、そのような場合はできる範囲でお客様を誘導していただきますようご協力をお願いします。
- (5) 当日風邪や体調不良の方、発熱症状のある方は、参加を控えていただきます。また、開催の2週間以内にご自身や周りで風邪や体調不良の方、発熱症状があった場合は、参加を認めないこととします。
- (6) 当日受付の際に、非接触型体温計による体温の測定並びに症状の有無を確認させていただきます。
- (7) 体験コーナーでは申込者の体験開始時間と連絡先、対応スタッフ名を記録してください。また、時間を要すワークショップでは、通して60分以内の時間制限を行い、行列ができる場合は整理券を配布して時間予約制にするなどの調整をしてください。
- (8) 大声での会話を防ぐため、会場内の音量抑制にご協力ください。

- (9) ステージ発表は、楽器演奏やダンスなどの歌唱を伴わない内容とし、控室及びステージ上でも出演者同士の間隔を確保してください。ただし、出演時についてはマスクの着用を必須としません。

### 3 来場者様へのお願い

- (1) マスクの着用をお願いします。
- (2) 受付での体温の測定にご協力ください。(37.5℃以上の方は入場をお控えください)
- (3) 出入口にアルコール消毒液を設置します。衛生面での注意を各自行ってください。
- (4) 他のお客様と十分な距離を保持することを心がけてください。また、行列等の人混みは避けてください。
- (5) スタッフには接客や会話時に、お客様との距離を適切に取っていただくようお願いしておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
- (6) 長時間の滞在を避けるため、テーブルやイスは最小限の設置としております。ご理解いただきますようお願いいたします。
- (7) 当日風邪や体調不良の方、発熱症状のある方は、ご来場をお控えください。
- (8) 万が一参加者の中に感染者が出た場合には、西濃保健所の指示のもと、症状の確認をするなどの調査にご協力をお願いいたします。また、濃厚接触者となった場合、自宅待機の要請が行われる可能性があることを予めご了承ください。また、当イベントでは「岐阜県感染警戒QRシステム」を導入いたします。「岐阜県感染警戒QRシステム」では、当イベントで感染者が発生した場合、同じ日に来場された方にお知らせメールを送信します。スマートフォンなどで会場内に設置されているQRコードを読み取って登録画面にアクセスし、メールアドレスをご登録ください。

### 4 その他

- (1) 広報おがきで、感染防止対策を実施したうえで開催する旨掲載します。
- (2) 感染拡大防止対策について、市ホームページ、まちづくり支援センターホームページで周知するほか、会場内にて掲示します。